

Topics 1

ご利用いただいていますか？ ドトールグループでキャッシュレス促進

「ドトール バリューカード」や交通系電子マネー（一部を除く）に加え、今年度はさまざまな決済サービスを新規導入してまいりました。今後ともキャッシュレス対応を促進し、スピーディーかつ決済手段の選択肢の幅を広げることで、お客様のさらなる利便性向上に努めてまいります。

DVCアプリ

ドトールグループ店舗で使用できるハウスプリペイドカード「ドトール バリューカード」のスマートフォン専用アプリの運用を開始しています。各種キャンペーンや47

都道府県のご当地カードコレクション等、アプリならではのコンテンツも盛りだくさん。株主ご優待カードの残高を合算することもできるので、ぜひご利用ください。



(上)「ドトール バリューカード」

(左)スマートフォン専用アプリトップ画面

dポイント

お支払いの際にdポイントカード等をご提示いただくと、お支払金額200円（税込）ごとに1ポイントが進呈されます。貯まったポイントは、1ポイント=1円として全国のドトールコーヒーショップやエクセルシオール カフェ等の他、dポイント加盟店等でお買い物や、ドコモの月々の携帯電話ご利用料金や機種変更代金のお支払いにご利用いただけます。



他にもいろいろ



クイックペイ



アイディー

対象店舗

全国のドトールコーヒーショップ、エクセルシオール カフェ、カフェレクセル、ル・カフェドトール

※一部対象外の店舗がございます。
 ※dポイントカード等とは、dポイントカード、モバイルdポイントカード、dカード GOLD®、dカード®、dカード プリペイド®を指す総称です。
 ※「QUICPay」のプリペイドカード、デビットカードでのご利用は、Apple Pay、Google Payに限りです。
 ※「QUICPay」は株式会社ジーシービーの登録商標です。
 ※「iD」ロゴ、「dカードGOLD」、「dカード」、「dカードプリペイド」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
 ※ご利用いただける交通系電子マネーは、「Kitaca」、「Suica」、「PASMO」、「TOICA」、「manaca（マナカ）」、「ICOCA」、「SUGOCA」、「nimoca」、「はやかけん」の9種類です。

Topics 2

東南アジアのハブとなる星乃珈琲店 シンガポール・ チャンギ国際空港に出店

2019年4月17日にシンガポールで10店目となる星乃珈琲店をオープンしました。場所は同日グランドオープンしたチャンギ国際空港の大型複合施設「ジュエル・チャンギ・エアポート」の地下1階。同施設はターミナル4棟のうち3棟をつなぎ、国内最大級の植物庭園、アトラクション、ショップ、レストラン、ホテルからなる最新ランドマークです。また、東南アジアのハブ機能としてチャンギ国際空港への出店は、当社の海外成長戦略においても重要なポジションにあります。世界中のツーリストおよび地域住民の方々に、メイド・イン・ジャパンの星乃ブランドをアピールしていきます。

SHOP DATA

店名	Hoshino Coffee JEWEL CHANGI
開業	2019年4月17日
住所	78 Airport Boulevard, #B1-260 Jewel Changi Airport Singapore 819666
規模	165.7㎡/80席
営業時間	10：00～22：00



インテリアコンセプトは「トラベル&ブックカフェ」。本棚にはD&Departmentが発行する日本の旅行ガイドブックが飾られています。

シンガポールは星乃珈琲店の最初の海外進出国。2012年の初出店以来、日本発のハンドドリップコーヒー専門店として地元住民の方々に愛されています。



日本と同様ふわふわのスフレパンケーキやスフレオムカレーの他、世界各国から旅行者が集まる場所であり、宗教的配慮から豚肉やラードを使用しないメニューで提供しています。

株主優待制度のご案内

優待品	株主ご優待カード ドトールコーヒーショップ、エクセルシオール カフェ、 カフェレクセル、ル・カフェドトールにてご利用いただけます。		
100株以上 300株未満	300株以上 500株未満	500株以上	
1,000円分	3,000円分	5,000円分	

対象株主と贈呈時期
 毎年2月末日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主様を対象とさせていただきます。毎年5月末から6月の贈呈を予定しております。

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
 定時株主総会 毎年5月に開催します。
 基準日 定時株主総会 2月末日
 期末配当金 2月末日
 中間配当金 8月31日
 そのほか株主総会を開催する必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。

1単元の株式数 100株
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
 事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

郵便物送付先 〒168-8507
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

公告掲載方法 電子公告により行います。(ただし、電子公告によることのできない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。)

電子公告アドレス <http://www.dnh.co.jp/ir/koukoku/index.html>

株式会社ドトール・日レスホールディングス
 URL <http://www.dnh.co.jp>
 本社 東京都渋谷区猿楽町10番11号
 TEL 03-5459-9178(代表)



DNREPORT Vol.21

株式会社ドトール・日レスホールディングス
 2020年2月期 第2四半期報告書 [証券コード: 3087]

事業基盤の強化を推進し グループ全体のさらなる成長へ

株主の皆様方におかれましては、平素より当社事業への格別なご支援とご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（2019年3月1日～同年8月31日）におけるわが国経済は、雇用情勢の改善や大型連休の効果も見られ、景気そのものは堅調な推移を示しましたが、海外経済の不確実性や世界的な貿易摩擦の影響などもあり、経済動向に変調の兆しが見受けられました。

また、国内における雇用環境の改善が賃金の上昇を伴わず、消費税増税を意識した生活必需品などの物価上昇の懸念もあることから、個人消費は引き続きさえない動きとなっております。さらに、消費者に根付いた低価格志向に変化はなく、依然として先行き不透明な状態が継続し、楽観視はできない状況で推移しました。

外食業界におきましても、原材料価格の上昇や物流コ

ストの上昇、また人手不足を背景とした人件費の上昇なども一段と高まるなど、経営環境は一層の厳しさを増しております。さらに、業界の垣根を越えた企業間競争が激化するなど、お客様の選別はより一層厳しくなり、消費の動向は予断を許さない状況が継続しております。

このような状況のもとで、当社グループは、「外食業界におけるエクセレント・リーディングカンパニー」の地位確立を目指し、立地を厳選してグループ全体で36店舗（直営店15店舗、加盟店19店舗、海外2店舗）を新規出店しました。

既存事業においては、新メニュー開発やブランド価値向上を目指した店舗改装などを積極的に展開したほか、昨年来進めている新規業態の新たな出店やブラッシュアップに努め、グループ全体で10店舗の業態変更をしました。また、物流や購買の見直しを図り、業務の効率化を推進するとともに、徹底した管理コストの削減など、事業基盤の強化に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高669億8百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益62億47百万円（前年同期比7.1%増）、経常利益61億50百万円（前年同期比4.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益38億74百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

当社グループでは、国内既存事業の安定成長と新業態などによるグループシナジーの創出、そして海外事業展開の拡大などによる成長加速に邁進し、グループ全体の企業価値向上を図ってまいります。株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしく申し上げます。



代表取締役会長 大林 毅史

代表取締役社長 星野 正則

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 2019年3月1日から 2019年8月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2018年3月1日から 2018年8月31日まで
売上高	66,908	66,167
売上総利益	40,639	39,957
営業利益	6,247	5,834
経常利益	6,150	5,881
税金等調整前四半期純利益	6,058	5,788
四半期純利益	3,897	3,767
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,874	3,749

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

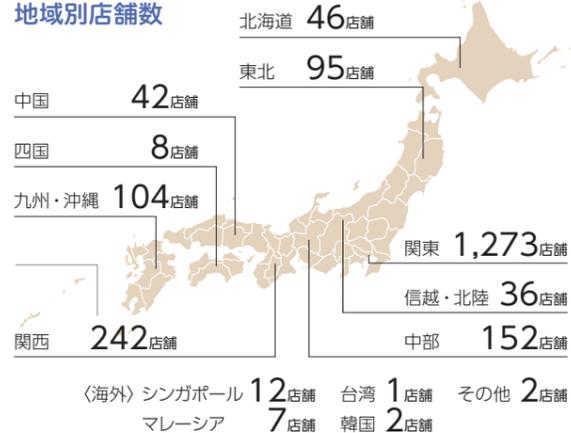
科 目	当第2四半期 連結会計期間末 2019年8月31日現在	前連結 会計年度末 2019年2月28日現在
資産の部		
流動資産	54,892	48,503
固定資産	76,333	76,705
資産合計	131,226	125,209
負債の部		
流動負債	19,258	16,745
固定負債	7,134	6,881
負債合計	26,392	23,626
純資産の部		
株主資本	104,464	101,296
その他の包括利益累計額	200	133
非支配株主持分	169	152
純資産合計	104,833	101,582
負債及び純資産合計	131,226	125,209

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 2019年3月1日から 2019年8月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2018年3月1日から 2018年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,325	4,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,722	△2,594
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,180	△1,157
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,106	30,829

地域別店舗数



業態別店舗数(国内)

業態名	全店	うちFC
ドトールコーヒーショップ	1,106	917
星乃珈琲店	243	28
洋麺屋 五右衛門	193	—
エクセルシオール カフェ	122	23
カフェ コロラド	44	43
サンメリー	41	—
その他	249	2
合計	1,998	1,013

※海外店舗数:24店

News 川崎ゼロゲートにドトール珈琲店OPEN

2019年8月8日にブランドオープンした新商業施設・川崎ゼロゲート2階にドトール珈琲店が出店しました。ターミナル駅前の交差点角に立地し、一際目を引く全面ガラス張りの外観。ゆったりお寛ぎいただける快適な空間で、極上のスペシャルティコーヒーを提供しております。



会社概要

社 名	株式会社ドトール・日レスホールディングス
設 立	2007年10月1日
資 本 金	10億円
従 業 員 数	2,817名(連結)
本 社	東京都渋谷区猿楽町10番11号 03-5459-9178(代表)
事 務 所	東京都渋谷区神南一丁目10番1号 03-5459-9178(代表)
U R L	http://www.dnh.co.jp

取締役および監査役

●取締役

代表取締役会長	大林 毅史
代表取締役社長	星野 正則
常 務 取 締 役	木高 毅史
常 務 取 締 役	竹林 基哉
取 締 役	橋本 邦夫
取 締 役	菅野 眞博
取 締 役	合田 知代
取 締 役	関根 一博
(社外)取締役	河野 雅治
(社外)取締役	大塚 東

●監査役

常 勤 監 査 役	宮林 哲夫
常 勤 監 査 役	川崎 嘉範
(社外)監査役	浅井 廣志
(社外)監査役	松本 省藏

株式の状況

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	50,609,761株
株 主 数	42,122名

●大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大林 毅史	6,764	15.31
株式会社マダム・ヒロ	3,732	8.45
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,925	6.62
鳥羽 博道	1,430	3.24
日本たばこ産業株式会社	1,320	2.99

※持株比率は自己株式(6,426千株/12.70%)を控除しております。

●所有者別株式分布

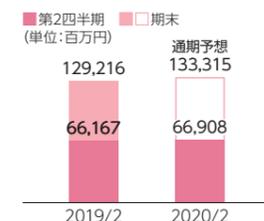


第2四半期決算のポイント

- ➔ 既存店、新規出店ともに好調で増収を達成
- ➔ グループ間取引・共有化をさらに推進し、効率化が進捗
- ➔ 前期を上回る順調な業績にあわせ、増配を実施

●売上高

66,908 百万円
(前年同期比 1.1%増)



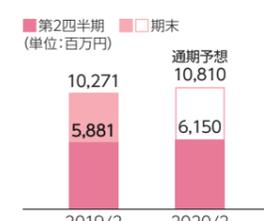
●営業利益

6,247 百万円
(前年同期比 7.1%増)



●経常利益

6,150 百万円
(前年同期比 4.6%増)



●親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

3,874 百万円
(前年同期比 3.3%増)



●1株当たり純資産額

2,368.89 円
(前年同期比 109.79円増)



●1株当たり四半期(当期)純利益

87.70 円
(前年同期比 2.83円増)

